

令和7年度 事業計画書

自 令和7年 4月 1日

至 令和8年 3月 31日

1. スローガン

チャレンジ！ ～新しい未来のために～

2. 会長所信

時代は急速に変化しています。デジタル技術やAIの進化、脱炭素などの環境への取り組み、そして持続可能な社会やSDGsへの注目。これらの動きは、私たちにとって「チェンジ」を意味しています。今こそ新たなステップを踏み出し「チャレンジ」する時だと考えます。

私たちは自らの行動を見直し、進化すべき変革期にいます。現状を見直し、新たな刺激を求めて積極的に行動を起こすことが求められているのです。他の地域との交流を通じて学びや発見を得ることで、東海市の魅力をより効果的にアピールできるでしょう。そして、こうした活動の中で新たな「チャンス」も生まれるはずです。挑戦することを恐れず、一步一步進み続けることで、私たちは確実に成長できるのです。

また、パンデミックを経験したことで、私たちは地域の絆がいかに大切かを実感しました。今後は人と人との繋がりや地域社会の力をさらに強化し、東海市の発展に貢献していく必要があります。私たちが生まれ育ち、生活している東海市は、活動の拠点です。ここで育まれたものを次世代へ繋げていくことが、私たちの責任なのです。

私たちは商売人の集まりです。商売を繁栄させることは使命の一つであり、商売の繁栄は地域の活性化に繋がります。自分の商売で「チャレンジ」し続けることで、大いに貢献できます。

「チェンジ」「チャンス」「チャレンジ」は、私が大切にしている言葉です。すべての事は新たな挑戦から始まるため、今年度のスローガンとして「チャレンジ」を掲げます。このスローガンには「変化を恐れず、新たな可能性を見つけ、それに立ち向かっていこう」という想いを込めています。このスローガンのもと、「メンバー全員の成長」「各事業所の発展」そして「地域への貢献と発展」を目指して共に力強く前進していきましょう。今年度は「チャレンジ」の年です。新しいことに挑戦し、次のステージへ進むための大切な一年です。皆で力を合わせ、誇りに思える東海商工会議所青年部を作りましょう。

3. 運営方針

全会員が委員会や自単会事業に積極的に参加できる環境を作り、会員の資質向上と事業所の発展を目指して魅力ある組織を構築し、地域活性化に貢献いたします。委員会活動や理事会を充実させ、広報活動を強化して東海YEGの認知度を高めます。会員同士の交流を深め、会員拡大に取り組み、組織の成長を促進いたします。さらに、渉外活動を通じて外部から学び交流を深めてまいります。

活動概要

- ・ 全会員が委員会、自単会事業に積極的に参加しやすい環境づくりを図る
- ・ 全会員の資質向上と事業所の発展を目指し魅力ある組織にする
- ・ 地域の活性化を図る
- ・ 委員会活動および理事会の充実
- ・ 広報活動を行い東海YEGの認知度を高める
- ・ 会員同士の更なる交流を深める
- ・ 全会員が青年部の未来の意識を高め会員拡大を行う
- ・ 渉外活動を通じて東海YEGのPRと多くの人との交流を深める

4. 委員会活動方針

委員会はYEG活動の中心であり、事業や活動をYEGとしての目標・目的を達成するために設置いたします。委員長は事業目的をメンバーと共に考え、自由に発言、議論、活動できる環境を作り、委員会の総意として議案提出できるよう努力いたします。副委員長は委員長を補佐し、フォローや出席率向上に努めます。委員会メンバーは、自らの経験を最大限に発揮し、委員長、副委員長を補佐し、経験の浅いメンバーのフォローや出席率の向上に努めます。

委員会メンバーは地区会で委員会の総意を落とし込み、理事会報告で発言された意見も傾聴し、速やかに委員会に持ち帰り、より良い事業運営となるよう議論、活動を行います。

総務委員会

活動方針

総務委員会は、会の円滑な運営を図ることを目的として、規約や各種情報の管理を行います。具体的には、組織の事務局的な役割を担い、青年部の窓口として機能し、会員間の架け橋となり、組織の成長に努めます。

また、定期的な情報発信を行い、活動報告やイベント情報を地域社会に向けて発信することで、地域とのつながりを深めることにも力を入れてまいります。

活動概要

- ・ 年間を通じた会員拡大
- ・ 理事会の運営及び理事会資料の配信

- ・ 総会の企画・運営
- ・ ATの管理
- ・ 青年部手帳のデータ更新
- ・ 備品の管理
- ・ 会員名簿の管理
- ・ 新年会の企画・運営
- ・ 青年部H P・S N S の管理更新などの広報活動
- ・ 渉外事業の参加促し
- ・ 単会事業の積極的参加

NEXT創成委員会

活動方針

次世代の将来を豊かにし、地域社会や経済に対して積極的に貢献できる人材を育成するための基盤となります。研修や事業を通じて若者に実践的な経験を提供することで、起業家精神を育むだけでなく、経済の仕組みや仕事の重要性について深く理解させます。

活動概要

- ・ 年間を通じた会員拡大
- ・ 次世代経営者育成事業企画・運営
- ・ YEGフェアの企画・運営
- ・ 卒業式の企画・運営
- ・ 渉外事業の参加促し
- ・ 単会事業の積極的参加

イベント会員拡大委員会

活動方針

事業を通じて市民に青年部活動を知ってもらう重要な柱と位置づけます。他団体との相互交流を促進することで横のつながりを強化し、組織力を高めます。

常に新しい視点を取り入れ、活動をブラッシュアップして未来につなげる取り組みを行い、活動の魅力を再確認することでさらなる会員拡大を目指します。

活動概要

- ・ 年間を通じた会員拡大
- ・ 東海秋まつりYEG担当エリアの企画・運営
- ・ 会員拡大事業の企画・運営
- ・ 納会の企画・運営
- ・ 社協との連携
- ・ 渉外事業の参加促し
- ・ 単会事業の積極的参加

5. 地区会活動方針

地区会は、役職にかかわらず全会員が所属する組織です。その特性を生かし、理事会報告を通してYEG活動全体の流れを把握し、報告事項に対して発言する場として設置いたします。

また、基本的に事業所の所在地を考慮した配属なので、YEG全体では把握しにくい地区別事情や地区会員の個人的事情を取りまとめしやすい点を生かす場でもあります。地区制度を最大限に生かし、事業への協力体制を図るとともに、委員会の総意を落とし込み、速やかに委員会に持ち帰って、より良い事業運営となるよう議論・活動を行うことにより、相乗効果を上げてまいります。

(地区会の開催は原則毎月1回、正副会長会議までに開催してください。地区会では理事会での質問・意見・回答等の報告を行い、意見がある場合は次回理事会で報告をお願いします。)
地区長をはじめ、紹介者・地区メンバーで新入会員が会に参加しやすい環境づくりに努めてまいります。

6. 若手育成塾

塾長は青年部に精通した者が主導し、塾長がメンバーを招集します。入会2年目以下、または青年部での活動経験が少ないメンバーを中心にプロジェクトチームを結成し、彼らの力で一つの事業を立ち上げることを目指します。このプロセスを通じて、「仲間との絆」「組織感覚」「青年部への理解」「事業の達成感」を体験してもらい、今後の青年部活動への積極的な参加を促進します。

- ・ 塾長が入会2年目以下または活動経験が少ないメンバーを中心に招集します。
- ・ 塾長（直前会長）、副塾長、塾相談役、指導員（入会2年目）、生徒（入会1年目、他参加者）で構成します。
- ・ メンバーの特性やスキルを活かした役割分担を行います。
- ・ 塾を通じて、「仲間との絆」「組織感覚」「青年部への理解」「事業の達成感」を実感できるようにサポートを行います。
- ・ 今後の青年部活動への積極的な参加や活躍できるようにフォローアップを行います。